

2011年中東・イスラーム研究セミナープログラム

12月19日(月)

13:00～13:50 所長挨拶、事務連絡 日程説明 受講生自己紹介
(スタッフの自己紹介は短く)

14:00～16:00

岡田 真弓 (慶應義塾大学大学院)

「1964年 - 1998年のイスラエル国立公園政策における考古遺跡の遺産化」

司会：黒木

16:15～18:15

大塚 修 (東京大学大学院)

「ペルシア語文化圏における歴史の伝達——『選史』の流行と受容を中心に」

司会：近藤

18:30～20:30 懇談会 (本格的な自己紹介)

12月20日(火)

10:00～12:00

辻 明日香 (東京大学東洋文化研究所助教)

「14世紀前半のコプト聖人像」

司会：高松

(12:00～13:00 昼食)

13:00～15:00

池田 昭光 (日本学術振興会特別研究員)

「レバノン人が関係性にこだわる時——予備的検討」

司会：黒木

15:15～17:15

林 裕 (東京大学大学院)

「アフガニスタン農村部における利益配分構造」

司会：近藤

12月21日(水)

10:00～12:00

イタマール・リー (韓国現代中国研究所(CCCS/HUGS)・客員研究員)

「中国と中東の関係にたいする既存研究とその批判的検討」

司会：黒木

12:00～13:00 昼食

13:00～15:00

奈須 健 (大阪大学大学院)

「中東民主化とシーア派勢力台頭のメカニズム——1970年代以降のイランの事例を中心として」

司会：飯塚

15:15～16:15

福島康博 (AA研機関研究員)「私の博士論文」

司会：大川

16:30～17:30 感想・評価 修了証授与